

腎臓内科についてのご紹介



川崎幸病院
腎臓内科部長
小向 大輔

■ 専門分野

腎臓内科一般
ネフローゼ症候群
腹膜透析を含む維持透析管理
膠原病内科一般

■ 学会認定・資格等

日本内科学会認定医・総合内科専門医
日本腎臓学会専門医
日本透析医学会専門医
厚生労働省認定臨床研修指導医

■ スタッフ

塚原 知樹	医長
山崎 あい	医長
柏葉 裕	医師
左近 真生子	医師
佐野 瑞樹	医師

平素より当科へ数多くの患者さんをご紹介いただき誠に有難う御座います。腎臓内科では尿蛋白、尿潜血などの尿検査異常の精査から末期腎不全の透析導入・維持管理まで包括的に腎臓病を診療しています。腎臓病の発症、進展に関与する疾患は高血圧、糖尿病、自己免疫疾患、血液疾患、感染症など多岐に及ぶため臓器横断的かつ総合内科的な診療を実践しています。血液透析シャント手術や腹膜透析カテーテル関連手術についても透析を管理している内科医自身が行っています。

腎臓内科 診療対象

●慢性糸球体腎炎・ネフローゼ症候群などの腎疾患

検尿異常、浮腫や尿の泡立ち、血圧上昇などがみられた場合は腎炎やネフローゼ症候群の可能性を考えます。腎臓病の初発症状は非特異的だったり症状がなかったりするため一次性に腎臓に疾患があるのかどうか判断に困ることが多いと思いますが、尿異常や急激な浮腫の悪化が見られる場合はお気軽に御紹介ください。腎炎症候群に対しては積極的に腎生検を行って確定診断し、最も適切な治療法を選択します。我が国で一番多い慢性腎炎はIgA腎症ですが、同腎炎の場合には扁桃腺摘出術に加え、副腎皮質ステロイドのパルス療法を原則的に行う方針です。若年発症の頻回再発型、あるいはステロイド依存性の特発性ネフローゼ症候群、あるいはANCA関連血管炎などの患者さんに対して状況によりリツキシマブ投与を行うこともできます。難治性の巣状糸球体硬化症の患者さんに対しLDL吸着療法を行うことも可能です。これらの疾患に対してセカンドオピニオン外来も行っています。

●水・電解質異常

その原因を追究し、最も適切な治療を致します。高カリウム血症、低カリウム血症のみならず、高カルシウム血症や低カルシウム血症、低リン血症なども含め、骨代謝性疾患なども私達の守備範囲内です。

●腎代替療法選択

不幸にして腎機能が低下してしまった場合には腎臓の働きを代替する治療が必要になります。当院では血液透析療法に加え腹膜透析療法も積極的に行っています。血液透析は当院および川崎クリニックやさいわい鹿島田クリニックで継続的に行うことが可能ですし、他院への紹介もご希望により行っています。一方、腹膜透析は県内でも上位にランクされる患者数を拝見させていただいております。その他の腎代替療法として腎移植が挙げられますが、腎代替療法選択時にご紹介しており、ご希望により移植療法の可能な施設を紹介しています。

右記のような患者様をご紹介ください

当科に患者さんをご紹介いただく際、一つの目安としてお考えください。先生方からのご紹介に対して迅速に対応させていただきます。

今後ともよろしくお願い致します。

- ① 0.50g/gクレアチニン 以上、2+以上の蛋白尿
- ② 蛋白尿と血尿がともに陽性（1+以上）
- ③ 推算GFR < 50mL/分/1.73m²
- ④ 血圧のコントロールがつきにくい
- ⑤ 腎機能が次第に悪くなる

診療実績

透析導入

	2019年	2020年	2021年	2022年
HD導入	48	47	48	62
PD導入	14	13	10	14

腎生検施行数と病理診断名

	2019年	2020年	2021年	2022年
IgA腎症	15	12	11	5
半月体型慢性腎炎	1	2	2	2
糖尿病性腎症	0	2	0	1
良性腎硬化症	1	0	1	1
膜性腎症	3	0	2	5
Minor glomerular abnormalities	0	6	0	2
微小変化型	1	0	2	0
ループス腎炎	0	0	0	1
紫斑病性腎炎	2	0	0	0
肥満腎症	0	0	2	1
間質性腎炎	1	0	1	0
肉芽種性間質性腎炎	0	0	0	0
菲薄基底膜病	2	0	0	1
巣状糸球体糸球体硬化症	0	4	1	0
その他	3	3	2	1
計	29	29	24	20

手術・VAIVT実績

	2019年	2020年	2021年	2022年
VA造設術	58	64	63	81
VAインターベンション	63	88	98	109
PDカテーテル挿入術	20	19	15	16
血液透析長期留置カテーテル留置	11	16	14	12

腎臓内科専門外来のご案内

専門外来を川崎幸クリニック、川崎クリニック、さいわい鹿島田クリニックにておこなっております。患者さんのご都合にあわせて、最寄りの外来クリニックをご予約下さい。また、川崎クリニックではCAPD（腹膜透析）外来を行っております。ご希望の予約が取りにくい場合は、川崎幸病院 地域医療連携室までご相談下さい。また、緊急、入院を要する際には川崎幸病院 地域医療連携室までご相談下さい。

腎臓内科専門外来担当表（2023年9月現在）

★赤字は女性医師です

腎臓内科	時間帯	月	火	水	木	金	土	日
川崎幸クリニック	午前		佐藤 文絵	佐藤 文絵	柏葉 裕	大城 剛志		
	午後	小向 大輔	中島 豊	塚原 知樹		塚原 知樹		
川崎クリニック ▲腹膜透析（PD）外来	午前	熊田 千晶	宇田 晋	▲山崎 あい	▲中島 豊		中島 豊	
	午後		穴戸 寛治 若狭 幹雄	▲小向 大輔	金子 朋広 ▲中島 豊	中島 豊 ▲（併診）酒井 行直		
さいわい鹿島田クリニック ▲2週目は腹膜透析外来 ●第4週は午前のみ	午前					▲甲斐 恵子		
	午後	木暮 照子				●甲斐 恵子		
	随時	朝倉 祐士（診療につきましてはお問い合わせください。）						

予約制となりますので下記の予約専用番号へご連絡ください。

川崎幸クリニック

川崎市幸区南幸町1-27-1

☎044-511-2112

川崎クリニック

川崎市川崎区日進町7-1
川崎日進町ビルディング6階

☎044-222-9259

さいわい鹿島田クリニック

川崎市幸区新塚越201
ルリエ新川崎3階

☎044-556-2722



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

川崎市幸区大宮町31番27

救急/手術/入院

代表(24時間対応)

☎044-544-4611



緊急を要する患者様のご紹介は、

川崎幸病院 地域医療連携室（044-544-4638）までご連絡ください。